

令和6年度 第1回理事会 議事録

日時：令和6年（2024年）4月23日（火） 14：00 ～ 14：55

開催場所：船橋商工会議所 5階 501・502会議室

出席者： 18名

議事要旨：

1. 開会（事務局）

2. 嘉規会長挨拶

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が変更されたことを受け、感染対策をとりつつ、船橋市国際交流協会として対面での活動を中心に滞りなく計画した事業を実施することができた。

令和5年度の主な活動については議事の中で説明するが、私の方からも簡単に申し上げたいと思う。

大きなイベントとして、10月22日にアンデルセン公園で「インターナショナルフェスティバル」を開催した。

事前の実行委員会から、多くのボランティアにご参加いただき当日のステージ、フリーマーケット、スタンプラリーなどで活躍していただき、約5,600名の来場者を迎える事ができた。

また、コロナ禍以前に行われていた、外国人と日本人が交流する事業であるバスセミナーを再開することができた。

外国人のお子様にも多く参加していただき、日本人のお子様と楽しく交流するなど、日常ではなかなか味わえない体験をし、思い出深い1日を過ごすことができた。

さらに、日本語教室では、ボランティアの確保により、休止していた協会サロンや葛飾公民館のクラスを再開し、受講を希望する方に対し選択肢を増やすことができ、より学びやすい環境を整えることができた。

今年度は、デンマーク・オーデンセ市35周年、中国・西安市30周年という、姉妹・友好都市交流の記念すべき節目の年にあたる。協会としても、市と協力しながら市民主体の交流イベントを展開していく。

船橋市の外国人住民は増加を続けており、令和6年4月1日現在21,860人となっており、この1年間で2,000人以上増えたことになる。

船橋市に暮らす外国人住民の皆さんが1日も早く地域社会に溶け込んで生活できるよう、協会はこれからも支援を行っていくので、引き続き皆様のお力添えをよろしくお願ひしたい。

3. 議長選出 規約第8条により、小田原副会長が、出席者の承認を得て就任。

4. 審議事項

4-1 令和6・7年度会長・副会長及び監事の選出について

規約第7条により、嘉規会長、小田原副会長、片桐副会長、田邊副会長、小原監事、相川監事が、出席者の承認を得て選出。

【採決結果】

その他に質問・意見なく、原案通り承認され、第6号議案として総会に付議されることとなった。

4-2 総会付議事項

総会付議事項については、配付資料の総会資料（案）（以下、「資料」）を用いて審議した。

(1) 第1号議案、第2号議案について、一括して説明した。

①第1号議案 令和5年度事業報告について

(資料に基づき片桐事務局長が説明)

②第2号議案 令和5年度決算報告について

(資料に基づき片桐事務局長が説明)

③監査報告

(相川監事より、4月12日に小原監事とともに監査を行い、適切に処理されていたことを確認した旨報告)

【意見・質問等】

・日本語指導協力員としての活動は協会の事業活動に反映されていないのか（A理事より）。

→P9「事務局の活動」の通年に入っている（事務局より回答）。

・「外国人相談窓口」について、コロナの影響で戻れなかったというが、ボランティアは戻る意思はなくなっている。今後この状態が続くのであれば、協会としてどうするか検討していくべきではないか（A理事より）。

→後ほど3号議案でも説明するが、協会としても同じ問題意識を持っており、今後については検討していきたい（片桐事務局長より回答）。

【採決結果】

第1号・第2号議案について、原案通り承認され、総会に付議されることとなった。

(2) 第3号議案、第4号議案について、一括して説明した。

①第3号議案 令和6年度事業計画（案）について

(資料に基づき片桐事務局長が説明)

②第4号議案 令和6年度収支予算（案）について

(資料に基づき片桐事務局長が説明)

【採決結果】

第3号・第4号議案について、その他に質問・意見なく、原案通り承認され、総会

に付議されることとなった。

5. 閉会（事務局）

5月16日（木）に開催される第1回総会の案内を行った。

【全体を通しての意見・質問】

- ・高校生、大学生の海外派遣が今年も中止となり残念だが、円安や物価高で難しい事業になっていると思う。今後協会としてどのような展開を考えているのか（B理事より）。
→募集前から懸念はしていたが、やめるのではなくやってみようということで募集をかけた。いい事業だと思っているので今後も良いアイデアを出しながら進めていきたい（嘉規会長より回答）。
- ・ Haywardとのバーチャル交流会など、今後はオンラインでの交流が重要になってくると思う。子供たちに堂々と発言する力をつけてほしい（B理事より）。